



山城先生の指導のもとメキメキと実力をつけた横芝敬愛空手道部

横芝敬愛高校の2名が 全国空手道競技大会で 優勝と準優勝

8月31日・9月1日の2日間にわたり、日本武道館を主会場に第32回和道会全国空手道競技大会が行われ、千葉県代表として個人少年の部に出場した横芝敬愛高等学校空手道部の吉本仁君(3年)と宇井秀明君(2年)は、全国から参加した80名の精鋭の中をと勝ちぬぎ、決勝戦で対戦。先輩の吉本君が優勝、宇井君が準優勝に輝きました。また、団体戦も同校の空手道部が千葉県を代表して出場、堂々3位となり、横芝敬愛高等学校のレベルの高さを全国に実証しました。

なお、吉本君は10月12日・13日に広島県で行われる国体へ千葉県代表として出場することが決定。これまでの数々の大会結果をもとに選考されたもので、これからの活躍が期待されます。日頃の練習成果を存分に発揮され、がんばってください。



ソフトボールの部優勝の上堺子ども会



ミニバスの部優勝の大総子ども会

横芝町が総合で準優勝 第47回山武郡市民体育大会

8月18日の日曜日、成東高等学校を主会場に第47回山武郡市民体育大会が開かれ、横芝町は準優勝に輝きました。

實川町長を団長とした横芝町選手団は、陸上競技やソフトテニス、剣道など16種目に300人が出場。猛暑の中、それぞれの種目で熱戦を繰り広げました。

主な成績は次のとおりです。

種目	順位	備考
総合	準優勝	男・女優勝
ソフトテニス	優勝	男・女優勝
剣道	優勝	
バレーボール	男子2位、女子3位	
バスケットボール	男子2位、女子3位	
バドミントン	女子2位、男子3位	
陸上競技	男子3位	
クレール射撃	3位	
ソフトボール	3位	
テニス	男子3位	
卓球	男子3位	



町旗を先頭に堂々の入場行進

横芝勢がアベック優勝

第31回 青少年のつどい山武地区大会

8月24日、青少年のつどい山武地区大会が開催され、郡内9市町村の小学生によるミニバスケットボールとソフトボールの試合がそれぞれ行われました。

この大会は、次代を担う子どもたちに、健康な身体づくりと、スポーツを通じた親睦と友情を深めてもらうことを目的に毎年行われているもので、31回目の今年は横芝町を会場に開かれました。

当町代表は、ミニバスケットボールに大総子ども会、ソフトボールに上堺子ども会が出場。海洋センター体育館で行われたミニバスケットボールでは、順調に勝ち進んだ大総子ども会が決勝戦で大網白里町代表と対戦、33対28で見事優勝の栄冠に輝き、また悪天候のため26日に延期されたソフトボールの部でも上堺子ども会が決勝戦で成東町代表を2対0で降しアベック優勝を飾りました。

なお、優勝した大総子ども会と上堺子ども会は、10月6日に行われる県大会に郡代表として出場します。県大会でもちびっ子パワーを発揮し、精一杯がんばってください。